| 学校番号 | 211 |
|---|---|

# 令和８年度　芸術科（書道）

| 教科 | 芸術 | 科目 | 書法 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | なし | | | | | | |
| 副教材等 | 書道Ⅲ(東京書籍) | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・書道Ⅱの学習をさらに進め、半切での古典臨書作品・大字・大作の調和体作品・紙作り・工芸的作品など授業の様子、生徒の要望等を考慮して学期に２作品程度時間をかけて制作します。
・1 人ひとり、思いや見方、感じ方、こだわり、発想が違います。書と墨色、色彩などを組み合わせて表現する感性を磨きましょう。
・出来上がった作品を二科展や展覧会に展示、鑑賞し、自他の個性の違いを認め合い、物の見方の視野を広げましょう

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・幅広い書の表現活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに書写能力の向上を図り、書を身近で鑑賞し楽しむ心を育てる。
【思考力、判断力、表現力等】
・書のみに限らず、芸術を鑑賞し、楽しみ感動する感性を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
・主体的に表現活動に取り組む。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 書表現の諸要素を感受し、書表現をするために、書の効果的な表現の技法を身に付け表している。 | 書の良さや美しさを生かし、感性や想像力を働かせて、自らの意図で創意工夫し、自分らしく表現しようとしている。<br>創造的な書表現をするために、基礎的な書の技能を向上させ意図に応じて効果的な書表現の工夫をしている。 | 書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心を持って、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。<br>書や広く美的な作品・伝統的な文化に興味を持ち、その美を味わい、日常生活の中で楽しむ気持ちを持っている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 項目 | 学習項目 | 評価の観点 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知ａ | 思ｂ | 主ｃ |
| 1学期 | 古典の多文字臨書に挑戦 | ・自分の書きたい古典を選ぶ。<br>・文字の並びを考え、半切作品としての表現を工夫する。<br>・古典の個性を捕らえて臨書する。<br>・作品を表具する。 | a:用筆、運筆を理解できたか。<br>ａｃ:多種多様な作品に興味を持ち、これからの学習に意欲を高めている。<br>C：書の多様な表現に興味を持ち、様々な資料作品を見て、意欲を高めている。<br>ｃ：意欲的に古典を選択することができたか。<br>b:古典の書風を味わい、特徴を捉えて構成を工夫している。<br>ｂ:用筆、運筆の技能を向上させ効果的に表現できている。<br>ｂ:古典の持つ個性や美しさを味わい自分の作品に表現出来ている。 | 作品 | 作品<br>プリント<br>鑑賞レポート | 作品<br>振り返りシート<br>授業態度<br>観察 |
| | 大きな紙に調和体を書く(草稿) | ・全紙･縦半切･横半切を選び、調和体を制作する。<br>・作品資料を見て作品の構想を練る。<br>・調和体の文章を考える。<br>・デザインを考え、草稿を練る。 | a:様々な資料を見てこれから制作する作品への意欲を高めている。<br>b:文章を決め、構図、デザインなどの出来上がりをイメージし、工夫出来ている。<br>ａｂ:イメージに合わせ用筆・運筆を工夫し、構成を考えて書表現をしている。<br>ｂｃ:何度も書稿を見直し、意図した作品に近づいている。<br>ｃ：意欲的に取り組もうとしているか。 | 作品<br>ワークシート | 作品の草稿<br>草稿作品 | 練習の様子<br>制作の様子 |
| 夏休み課題 | 硬筆の練習・作品 | ・硬筆展に出品する作品を書いてみる。 | a:手書き文字の良さを理解する。<br>a:文字の形や大きさ、構成などを余白の美とともに鑑賞できている。<br>b:ペンの色、太さ、文字の大きさなど効果的な表現を工夫している。<br>b:手書き文字の基本点画を効果的に美しく表現している。<br>c:美しく書く努力をし、出品に意欲的に取り組もうとしている。 | 硬筆展用途中作品<br>提出作品 | 硬筆展用途中作品<br>提出作品 | 練習の様子<br>内容の途中点検(ノート |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 卒業制作　グループで創作　紙に着色し調和体 | ・自分たちで書きたいテーマを決める。<br>・自分たちで選んだ言葉への思いと表現意図を確認する。<br>・イメージに合わせた書体で表現の工夫を深める。<br>・着色や模様に工夫。<br>・手直しを重ね、何枚も作品を書いてみる。 | ａｂ：感興や意図に合わせて適切に表現できたか。<br>ｂ：表現したい必要な用件を的確に選定することができたか。<br>ｃ：意欲的に取り組もうとしているか。 | 作品<br>ワークシート | 作品<br>プリント<br>鑑賞レポート | 作品<br>振り返りシート<br>授業態度観察 |
| | 紙漉きと手作り葉書作品 | ・年賀状やクリスマスカードをイメージして手漉き葉書を作る。<br>・紙漉き。<br>・イメージに合わせて効果的な用紙を作る。<br>・作品を書いてみる。 | ｃ：紙作りに意欲的に取り組もうとしている。<br>b:どうすれば文章を生かすことが出来るかの構想を練っている。<br>ｂ：目的や意図に応じ、用具や用材、墨、筆などを効果的に使い、計画の基に表現している。<br>ｂ：作品全体を眺め、表現がイメージに近づくよう工夫し改善している。 | 作品 | 作品<br>作品用紙の工夫・アイデア<br>鑑賞レポート | 作品<br>制作の様子<br>観察<br>振り返りシート |
| 3学期 | 感謝状 | 保護者へ向けて書く。 | a:書体は自らの感性に基づくものを選択できたか。<br>b:感謝の気持ちを、考えて文章に表現する力が養えたか。<br>ａｂｃ：これまでの学習を生かし主体的に表現しようとしている。 | 作品 | 作品 | 作品<br>練習の様子<br>振り返りシート |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度